

親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年記念

前進座特別公演

親鸞聖人
嵐芳三郎

法然上人
藤川 矢之輔

渡辺 善則 作
河原崎 國太郎・川名 あき 演出

惠信尼
浜名 実貴

覚信尼
有田 佳代

親鸞聖人と惠信尼さま

民草と共にありて命の平等を説き
道を照らした親鸞聖人とその妻惠信尼の
慈しみと救いの物語

後援

浄土真宗本願寺派
真宗大谷派
真宗教団連合
(公財)仏教伝道協会

2024年 7月22日(月) 11:00開演 / 15:00開演
(10:30開場) (14:30開場)

上演時間約2時間半(休憩15分含)

鳥取市文化センター (鳥取市吉方温泉三丁目701番地)

【ご観劇料金】 6,000円 全席自由席

協力・問い合わせ先: 前進座『花こぶし』鳥取公演実行委員会 (事務局 養源寺内 ☎0857-22-6067)

親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年記念

★前進座特別公演

渡辺善則作
河原崎國太郎・川名あき演出

花ごぶし

親鸞聖人と恵信尼さま



平安末期から鎌倉時代へ…。世の中は天災・飢饉・疫病の上に戦乱が続く、末法思想に覆われていました。法然上人と共に、救いを求めるすべての人々を救わんと「南無阿弥陀仏」のお念仏を広めた親鸞聖人。そして、親鸞聖人を支え、伴走した妻、恵信尼は、自立した一人の人間として、その波乱万丈の生涯を送られました。

一九二一年に発見された、末娘・覚信尼と交わした十通の手紙「恵信尼消息」を頼りに、妻・恵信尼の視点で、夫として家族としての親鸞聖人の姿を描きます。

そして、戦争や気候危機・格差社会など、混迷する現代を生きる私たちに、その先を照らす、「希望」をお届けいたします。



上滝 啓太郎



渡会 元之



早瀬 栄之丞



北澤 知奈美



江林 智施



浜名 実貴



嵐 芳三郎



藤川 矢之輔



石嶋 隆生



中野 里咲



松川 悠子



有田 佳代



新村 宗二郎

装置：佐々波雅子
照明：桜井真澄
音楽：児島明日香
効果：横山あさひ

ものがたり

建仁元(一一〇二)年、比叡山で修行する若き僧範宴(のちの親鸞)と筑前(のちに親鸞の妻となる恵信)のお二人の出会いから物語は始まります。

やがて六角堂で観音菩薩の夢のお告げを得た範宴は、法然上人を訪ね、共にお念仏を広める道を歩み始めます。僧として初めて結婚し、より深く力強く歩みを進めた親鸞聖人ですが、時の権力者から弾圧を受け、越後へと流罪に…。

越後でもお念仏を広め続けた親鸞聖人と恵信尼は、罪が赦された後は関東へ移り、稲田の里(茨城)を拠点に約二十年の間、民百姓の中で救いの道を説かれます。時には近在の家族のもめごとを持ち込まれ、また時には、筑波山の山伏から立ち退きを迫られ…。やがて次第に、多くの人々にお念仏は広まっていきました。

いったん京都の都へと戻られたお二人でしたが、病に臥せる故郷の長女を支えるために、恵信尼は越後へと向かい、夫婦別れ別れになります…。

2024年 7月22日(月) 鳥取市文化センター

〒680-0841 鳥取市吉方温泉三丁目701番地

11:00開演(10:30開場) / 15:00開演(14:30開場) 上演時間約2時間半(休憩15分含)

【ご観劇料金】 6,000円(全席自由席)

【チケット取り扱い先】

◎鳥取県内浄土真宗本願寺派各寺院

◎鳥取市民会館 0857-24-9411

◎鳥取市文化センター(現金のみ) 0857-27-5181

◎鳥取演劇鑑賞会(火・水・木 14時～18時開局) 0857-23-6486

◎浄土真宗本願寺派山陰教区教務所 0852-21-4747

会場へのアクセス

- 徒歩でお越しのお客様
JR鳥取駅から末広通りを国府町方面へ約15分
- 自動車でお越しのお客様
駐車場が少ないのでなるべく公共交通機関をご利用くださいませ。
- バスでお越しのお客様
 - 路線バス
鳥取バスターミナル(JR鳥取駅横)から若桜・岩倉線など「文化センター前」下車。(所要時間5分)
 - 100円循環バス「くる梨」
鳥取駅から赤コースのバスに乗って「鳥取市文化センター」のバス停で下車(約15分)